

第19回

次々とメッセージが届いてやめられない 占いサイトのトラブルに注意

相談事例

スマートフォンで「無料鑑定」の広告を見て占いサイトに登録すると、鑑定士からメッセージが届き、私を守ってくれる「健康の徳」「人間関係の徳」「金運の徳」を授けてもらうことになった。しかし無料鑑定期間内に「金運の徳」を授かることができず、その後、毎日のようにコンビニでプリペイド型電子マネーのギフトカードを買い、メッセージを送るためのポイントを購入した。支払いが難しくなり、鑑定をやめようとする、「今やめるとやり取りがすべて無駄になる」と引き止められた。また鑑定士は病気で余命わずかとのことで、その師匠なども登場し、複数の鑑定士とやり取りした。4カ月で300万円を支払い、「だまされているのではないか」と家族に言われて目が覚めた。返金してほしい。
(50歳代、女性)

問題点とアドバイス

消費者が占いサイトに登録したところ、占い師や鑑定士を名乗る者から、自分だけに向けられた言葉と思わせるメッセージが届き、興味を持ってやり取りを開始しています。さらに占いや鑑定の結果が出る前に無料期間が過ぎると、その後メッセージを送信するために有料のポイントが必要になります。数字や記号、特定の言葉などを延々と送信させられたり、途中でやめたいと思っても言葉巧みに引き止められて支払金額が高額になるケースがみられます。

(1) 無料の占いだからといって個人情報を入力しないようにしましょう

インターネットやSNSの広告で「無料登録」「無料鑑定」などとうたう占いサイトでは、登録後に有料のポイントが必要なやり取りへ誘導される場合があります。またメールアドレスを登録すると、別の占いサイトなどからもたくさんのメールが届くことがあります。氏名や生年月日、メールアドレス等の個人情報は気軽に入力しないようにしましょう。

(2) 占い師や鑑定士を名乗る者からメッセージが届いても安易に返信しないようにしましょう

占い師や鑑定士を名乗る者から「あなたは金運を持っている」など自分だけに向けられた言葉と思わせるメッセージが届くことがあります。実際には同様のメッセージが多数の消費者に届いています。やり取りを通じて有料のポイントを消費させる手口のため、金運や恋愛運等についてよい言葉が書かれていても、安易に返信しないようにしましょう。

(3) 占い師や鑑定士の言葉をうのみにしてやり取りを継続しないようにしましょう

やり取りをやめたいと申し出ると、「最後まで受けないと不幸になる」「今やめるのはもったいない」など不安をあおる言葉などで引き止められることがあります。相手の言葉をうのみにせず、きっぱりやめましょう。またやり取りの内容は、トラブルになった場合に返金を求めるための証拠となるため、スクリーンショット等をして保存しておきましょう。

参考：国民生活センター「それって占い?! 占い師や鑑定士を名乗る者から次々とメッセージが届いてやめられない-占いサイトのトラブルに注意-」(2020年11月26日公表) http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20201126_1.html